

講義名	データ処理		
科目区分	学科専門 展開		
担当教員	澤田 清		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限	授業形態	
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース/2018年度 人間社会学部 人間健康学科 健康マネジメントコース/2018年度 人間社会学部 人間健康学科/2018年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース/2018年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース/2018年度 人間社会学部 観光学科/		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

**主題と概要**  
 コンピュータを用いてデータ処理を行うには、処理の手順（アルゴリズム）を論理的に組み立てた上でプログラミングする必要がある。本授業では、流れ図（フローチャート）を用いて各種アルゴリズムを学ぶ。

**到達目標**  
 データ処理を行うための各種アルゴリズムを理解し、プログラムを組み立てる力を身につける。

**提出課題**  
 問題演習を毎回予定している。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**  
 授業中に、全体または個別に説明する。

**評価の基準**  
 問題演習（30%）、定期試験（70%）

**履修にあたっての注意・助言他**  
 情報科学、プログラミングⅠの授業内容を十分理解していることを前提に授業を進める。

<b>教科書</b>
. 使用しない。

**プリント資料及び参考文献**  
 毎回、プリント資料を配付する。

**授業計画**

1. 流れ図とは？
2. 流れ図の基本記号、判断記号
3. 繰り返し処理とループ端記号
4. 配列と最大値・最小値
5. データ記号とファイル入出力、定義済み処理記号
6. アルゴリズムの良し悪し
7. テーブルの活用法
8. お釣りの出し方（1）
9. お釣りの出し方（2）
10. 並べ替え（1）
11. 並べ替え（2）
12. 並べ替え（3）
13. データ探索（1）
14. データ探索（2）
15. データ探索（3）

<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>	
ア：PBL（課題解決型学習）	
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	
ウ：ディスカッション、ディベート	
エ：グループワーク	
オ：プレゼンテーション	
カ：実習、フィールドワーク	

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**  
 授業時に配付するプリント資料を用いて、授業内容および演習問題の復習を毎回4時間程度行うこと。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**